

社員紹介

vol.8

各施設で働く社員の紹介ページ！
自己紹介と、毎回テーマを変えてお答えいただきます。
第8回目のテーマは『私の座右の銘』です。

10月からスマートケアに入職しました
作業療法士の前田です。
利用者様やご家族様含めて、生活がより
良いものになるよう、お役に立ちたいと
思います。
お身体の事やご自宅の環境の事、リハ
ビリの事などの他にも、日々のどんなお
話でも伺いつつ楽しくリハビリができ
れば嬉しいです。
よろしくお願い致します。



座右の銘

思い立ったが
吉日

私の座右の名は「思い立ったが吉日」です。
ハッと思い付いてすぐに行動した事は、今まで上手くいく
事が多かったため、このことわざが印象に残っています。
また、自分自身面倒な事などは特に後回しにしてしまう事
もあるので、この言葉を思い出して「すぐにやろう!」と気持
ちを切り替えて取り組めるようにしています。

Smart Care

作業療法士 前田真里

1月よりナッセ・ケアビレッジに入職した
桶本です。理学療法士で機能訓練指導員
として働いており、利用者様が出来る事
が増え生活しやすくなることはもちろん
ですが、僕も人として、セラピストとして
成長できる、WIN-WINの関係になれるよ
う日々業務に励んでいます。
リハビリの先生が僕で良かったと言って
いただけるように頑張ります!!



座右の銘

心は熱く
頭は冷静に

僕が常に心掛けている言葉は「心は熱く 頭は冷静に」です。
幼稚園から続けていたサッカーをしていた時によく言われ
ていた言葉で、気持ちは強く持たないといけないですけど、
頭が冷静でないと周りの状況判断ができなくなってしまう
ため、どの場面でも常に心掛けています。

デイサービス
SORA

理学療法士 桶本翔吾

私は介護の仕事をする前は、14年ほど会
社員として働いていました。その中で、本
当にやりたい仕事は何か?と考えるよう
になる中で、介護の仕事のお話をいた
だいたので、見学だけ行こうと思ったの
ですが、利用者様と関わる中で、自分の気持
ちが一瞬で介護職に変わりました。
1人でも多くの利用者様に笑顔を届けたい、
そして笑顔が見たいという想いで今
後も楽しく仕事をしていきます。



座右の銘

好きこそ物の
上手なれ

好きな言葉は、「好きこそ物の上手なれ」です。
理由は、好きな事や興味がある事に対しては夢中になり、
一生懸命取り組む事ができますが、苦手な事など何事も好
きになる事(プラス思考)で、上手になるための第一歩とい
う意味が今の自分にピッタリの言葉だと思い選びました。

ナッセリハプラス

介護職員 田平美恵

ダイニング&リハステーション稀の吉岡
です。趣味はソーリングと釣りです。
私は利用者様全員が、稀に来て良かつ
たと満足していただきたいと思いなが
ら日々仕事をしています。私は最初は介
護職に興味がありませんでしたが、働き
始めて、就いた仕事ではなく、職場環境
が大切だと思いました。働く環境が良い
だけで仕事楽しくできると思います。



座右の銘

継続は
かなり

私の座右の名は「継続は力なり」です。
高校時代の部活動では、部員が多く競争率が高かったので、
レギュラーになるのが難しかったのですが、3年間毎日朝練
習を行い、一番最後まで残って練習をした結果、2年生の春
からスタメンを勝ち取りました。続けていれば必ず結果が
付く訳ではないですが、止めるまでは何があるのかわから
ないので、この言葉が好きです。

ダイニング&リハステーション稀

介護職員 吉岡悠馬

はじめまして、8月に入職したMAREの
言語聴覚士の藤本です。
今までは病院勤務で、デイや施設での
評価・体操などもしていました。
症状の進行に合わせてリハビリを提供
して、誤嚥性肺炎の入院を予防したり、
生活に沿った言語訓練を提供してい
きたいです。色々な方の意見を聞いたり、
連携してその人らしさをサポートできる
言語聴覚士になりたいです。



座右の銘

まことの
花

能楽世阿弥の風姿花伝にある言葉です。「時分の花」は
若く一時的に華やかな花、「まことの花」は己の本質的な
花。年を取ることに重なる経験がそれぞれのまことの花と
して表れます。私自身が「素敵」と思えるまことの花を咲か
せられるように、成長していけたらと思います。
周りの人のまことの花も感じられる人になりたいです。

訪問看護ステーションMARE

言語聴覚士 藤本麻夕

編集後記

寒くなり、陽が落ちるのも早くなってきました。
今年もうすぐ終わりますが、来年こそはコロナウイルスがなくなって
欲しいと思います。来年の4月にはナッセで初の有料老人ホームがオープン
するので、どんな施設になるのか楽しみです。
今後もデイサービスでのリハビリはもちろん、サービス全体の質も上げて
いく所存です。そして来年も、笑顔で元気いっぱいの方々がたくさん
撮影できることを楽しみにしています。
引き続き、皆さまに楽しんでいただけるような広報誌を作っていきます
ので今後ともよろしくお願い致します。

デイサービス SORA 磯崎翔馬



SNSはこちら



ナッセリハプラス

大阪府豊中市勝部1-86-1
フィオレシニアレジデンス豊中1F
TEL : 06-4865-3051

ナッセ・ケアビレッジ

デイサービス SORA
療養型デイサービス HIKARI
兵庫県伊丹市山田5-3-3 スギ薬局2F
TEL : 072-781-8510

訪問看護ステーションMARE

兵庫県尼崎市立花町1-14-11
ハイツルミナール302
TEL : 06-6415-7142

ダイニング&リハステーション稀

兵庫県尼崎市南武庫之荘2-15-20
エスプランサ藤井Ⅱ1F
TEL : 06-4950-0985

Smart Care

兵庫県尼崎市立花町1-14-11
ハイツルミナール1F
TEL : 06-4961-7070

ナッセは在宅支援地域No.1を目指します！

2022年10月1日付けで、「介護事業本部」から「ウェルネスケア事業本部」へと事業本部名を変更致しました。

●事業本部名の変更に込めた想い

ウェルネスとは、「肉体的・精神的に健康であること」という広義的な概念を表すワードです。

「主人公はお客様～その方の一歩先をイメージする～」という事業本部の理念同様、ADLだけでなくQOLを高め、心身ともに健康なときと同じように、そしてより豊かな人生を実現するために我々が介護・看護・リハビリを通じてサポートしていくという想いを込めています。

改めてお客様が求めているもの、我々が果たすべき役割を把握し、お客様がよりよい在宅生活を継続できるようプロとしてのプライドをもってサポートして参ります。

ナッセが提供する新サービス（予定・計画含む）

パーキンソン病・ターミナル対応 住宅型有料老人ホーム

ナッセ ケア ベ이스 宝塚



2023年4月
オープン

月額利用料10万7,000円～

兵庫県宝塚市伊子志（いそし）1-8

阪急今津線 逆瀬川駅徒歩3分

24時間365日
看護師・介護士
配置

理学療法士
作業療法士
言語聴覚士
配置

末期がん
などの
ターミナルケア

パーキンソン病
などの
神経難病

お問い合わせ：06-6535-9258（株式会社ナッセ本社 平日9時～18時）

脳卒中（脳梗塞・脳出血）リハビリセンター

ナッセ ボディ ワークス 兵庫伊丹/宝塚

オープン
準備中

NECESS BODY WORKS

今のリハビリでは物足りない！もっと良くなりたい！
保険内でできるリハビリの量・時間は限られます。
保険外だからこそできる短期集中・オーダーメイド型リハビリ。
週3回 × 2ヶ月間、徹底した改善プログラムをリハビリの専門家である
理学療法士が全面サポートします。

兵庫県伊丹市山田5-3-3 スギ薬局2階 ※来客用駐車場有

お問い合わせ：06-6535-9258（株式会社ナッセ本社 平日9時～18時）

訪問看護ステーションが行う

関西初！
※当社調べ
訪問カット

美容師国家資格を持ったプロのスタッフが様々なご事情により美容室へ行くことが困難な方を対象にご自宅や施設に出向きヘアカットサービスを提供させていただきます。
訪問看護でお伺いする利用者様から散髪や毛染めについてのお悩みを聞くことがあり、それを解消したいと考え行きついたのが、訪問看護ステーションが運営する訪問美容でした。

2022年9月
スタート

私たち **MARE** だからできること！

- ◎訪問看護ステーションMARE付帯の訪問美容サービスなので体調が優れない方も安心してご利用いただけます。
- ◎私たちはバイタルチェックをさせていただき、お客様の体調を最優先に致します。
- ◎予約時にお客様の状況をヒアリングし、看護師・理学療法士・美容師でお客様へのサービス提供方法を検討し介入致します。（自宅へ訪問する場合に限ります。）



兵庫県尼崎市立花町1-14-11ハイツルミナール302

お問い合わせ：06-6415-7142（訪問看護ステーションMARE）

共生型デイサービス※障害福祉サービス（生活介護）の利用もOK



リハビリ・運動特化



理学療法士、柔道整復師など国家資格を持つ機能訓練員が、毎日2名以上常駐し、マンツーマンで対応。脳卒中疾患で退院後の利用や神経難病の方が多くご利用いただいています。

パワーリハビリ・物理療法



全7台のトレーニングマシンをご用意。脳卒中疾患などで麻痺がある方に対しては、電気刺激療法（アイビス）を用いた物理療法も取り入れています。

有酸素運動療法



心肺機能強化をはじめ、高脂血症、高血圧、糖尿病リスクの予防や認知症リハビリにも効果的です。

脳活トレーニング



リハビリの合間には脳活性や自律神経の整調を目的に、成人向けの点つなぎ、クロスワードなど多数をご用意。分からないところを教え合うことで利用者様同士の会話のきっかけにもなっています。

【ご利用案内】

利用対象者：要支援・要介護者
＜半日利用＞ 9:00～13:05（定員15名）

9:00	施設到着 バイタルチェック
9:30	個別機能訓練 パワーリハビリ(マシントレーニング) 物理療法 集団体操 おやつ
※昼食無しの方は12:05迄となります (9:00～12:05)	
12:00	昼食
13:05	施設出発・送迎

利用対象者：要支援・要介護者
＜半日利用＞ 13:10～16:15（定員15名）

13:10	施設到着 バイタルチェック
13:40	個別機能訓練 パワーリハビリ(マシントレーニング) 物理療法 集団体操
15:30	おやつ
16:15	施設出発・送迎(お持ち帰り弁当)

●営業日：月曜日～土曜日 ※祝日営業
お休み(日曜日・12/30～1/3)
●営業時間：9:00～17:00



利用対象者：要介護者
＜1日利用＞ 10:00～16:15（定員25名）

10:00	施設到着 バイタルチェック
10:30	個別機能訓練 入浴 集団体操
12:00	昼食
13:00	パワーリハビリ(マシントレーニング) 物理療法 集団体操 卓上での個別トレーニング 認知症予防トレーニング
15:30	おやつ
16:15	施設出発・送迎(お持ち帰り弁当)

※要支援者及び半日利用の要介護者の方への入浴サービスの提供はございません。

デイサービス
Smart Care

兵庫県尼崎市立花町1-14-11 ハイツルミナール1F

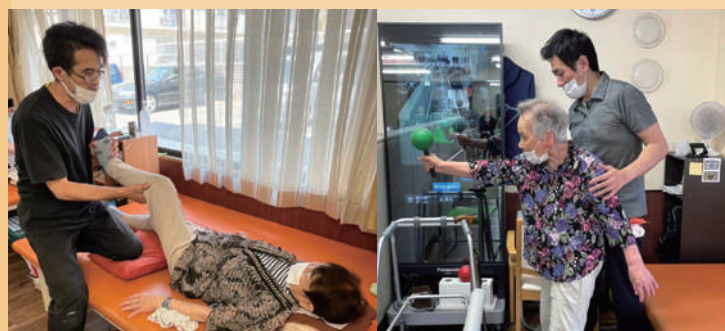
☎ 06-4961-7070



デイサービス



個別機能訓練



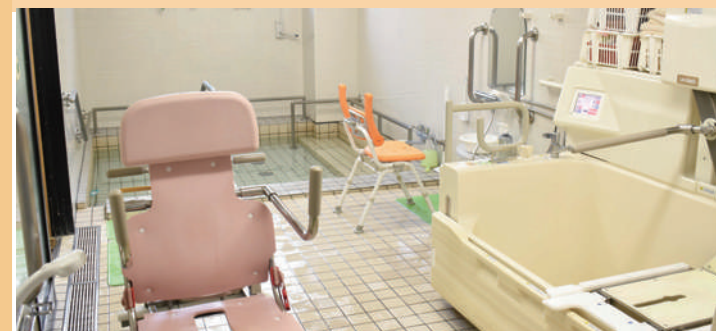
毎日、機能訓練員2名（鍼灸師・柔道整復師）が常駐。
マンツーマンで動作訓練、ストレッチを行います。
リハビリと併せて疼痛緩和を目的とした方のご利用も多いのが特徴です。

パワーリハビリ・運動療法



全7台のトレーニングマシンをご用意。
マシンの乗り降りやセッティングはスタッフが
お手伝いいたします。

大浴場・機械浴での入浴サービス



大浴場とリフト浴を完備し、ナッセが運営する事業所では
唯一の「大浴場で入浴ができるデイサービス」です。

レストランのような空間づくり



レストランをモチーフに、食べる楽しみも感じて
もらえるようなお洒落な空間づくりにこだわっています。
手作りデザートは利用者様に好評です。

【ご利用案内】

- 営業日:月曜日～土曜日 ※祝日営業
お休み(日曜日・12/30～1/3)
- 営業時間:8:30～17:00



利用対象者:要支援・要介護者
<午前利用> 8:30～11:40(定員15名)

- 8:30 施設到着
バイタルチェック
- 9:00 個別機能訓練・物理療法
パワーリハビリ(マシントレーニング)
入浴
- 10:50 口腔体操
- 11:00 おやつorランチ
※おやつ代:100円/ランチ代:650円
- 11:40 施設出発・送迎

利用対象者:要支援・要介護者
<午前利用> 11:50～17:00(定員25名)

- 11:50 施設到着
バイタルチェック
口腔体操
- 12:00 昼食
※ランチ代:750円
- 13:15 個別機能訓練・物理療法
(マシントレーニング)
入浴
- 15:00 おやつ
- 16:00 レクリエーション
- 17:00 施設出発・送迎(お持ち帰り弁当)

デイサービス

ダイニング&リハステーション稀

兵庫県尼崎市南武庫之荘2-15-20 エスペランサ藤井Ⅱ 1F

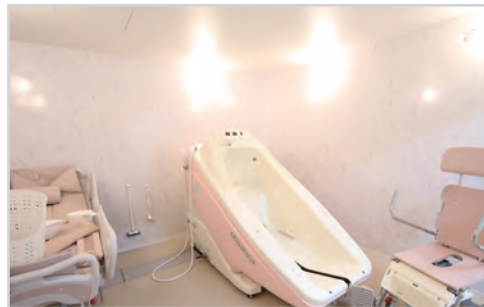
☎ 06-4950-0985



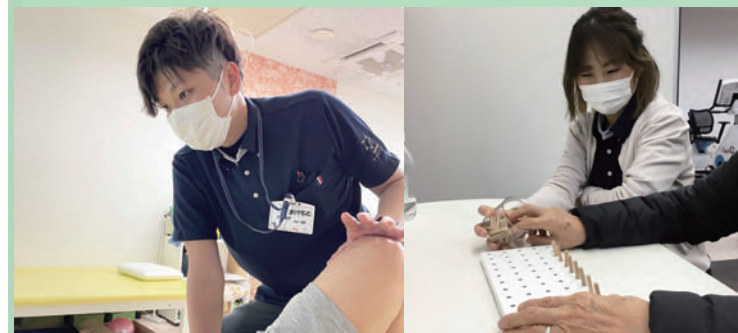
デイサービス / 療養型デイサービス



お持ち帰り弁当
対応施設



理学・作業療法



当社デイで唯一、理学療法士・作業療法士が在籍している事業所です。利用者様の疾患や動作機能において各専門分野の観点からプログラムを立案。必要なリハビリを実施します。

パワーリハビリ・有酸素運動療法



メインフロアとは別にリハビリ専用スペースを設けており、他利用者様の目を気にせず個別リハビリ・マシントレーニングに集中できる環境をご用意しております。

個浴・機械浴完備



羞恥心のある方でも安心して入浴できる個浴や、立位が困難な方などを対象に、専用の車椅子（リフト）に乗ったまま入浴できるリフト浴や、ストレッチャーに寝たまま入浴できる機械浴があります。

身体機能評価



自分の今の状態を知ってもらいたい。結果を受け止めてモチベーションになりデイサービスに来ていただけるきっかけになればと思っています。

【ご利用案内】

- 営業日:月曜日～土曜日 ※祝日営業
お休み(日曜日・12/30～1/3)
- 営業時間:9:00～17:00



9:00～15:10(定員20名)

9:00	施設到着 バイタルチェック
9:30	朝の挨拶 ラジオ体操
9:40	レクリエーション 個別機能訓練 マシントレーニング 入浴
11:30	口腔体操
12:00	昼食
13:00	レクリエーション 集団体操 自主トレーニング
14:00	おやつ
15:10	施設出発・送迎(お持ち帰り弁当)

10:00～16:10(定員20名)

10:00	施設到着 バイタルチェック
10:30	朝の挨拶 ラジオ体操
10:40	レクリエーション 個別リハビリ
11:30	口腔体操
12:00	昼食
13:00	マシントレーニング 入浴
14:00	おやつ
15:20	レクリエーション 集団体操 自主トレーニング
16:10	施設出発・送迎(お持ち帰り弁当)

デイサービスSORA / 療養型デイサービスHIKARI

ナッセケアビレッジ

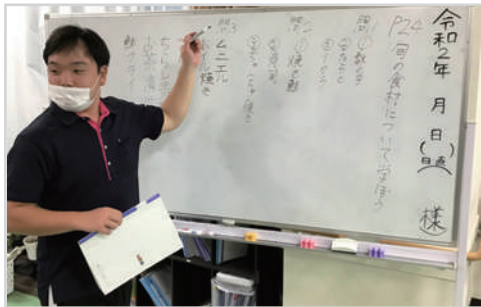
兵庫県伊丹市山田5-3-3 スギ薬局2F

☎072-781-8510



ケア・ビレッジ

デイサービス



個別リハビリ



理学療法士、柔道整復師の国家資格を持った機能訓練員が常駐し、マンツーマンで対応します。「立つ・座る・歩く」の身体動作の原理原則に基づいた必要な訓練を実施しています。

歩行訓練・パワーリハビリ



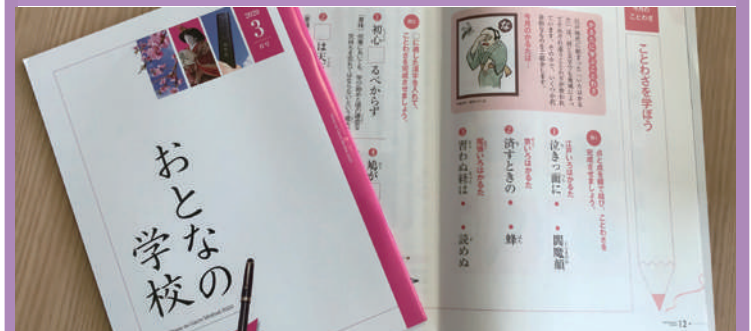
200㎡以上ある機能訓練室を活かして室内に歩行レーンをご用意。フットパッドボールや歩行器の貸出、フロア内を1周できる歩行スペースを確保しています。トレーニングマシンも揃えています。

個浴・リフト浴・機械浴完備



浴室は3か所。個別で入浴対応しています。浴槽またぎが不安、座位が不安定など、その方の身体状況に合わせた入浴方法をご提案します。

回想療法・作業療法



「おとなの学校メソッド」を活用した授業では問題に出てくる昔懐かしい話題から毎回話が盛り上がります。これがまさに回想療法へ繋がっています。また社会参加型作業療法レク「働レク（ワクレク）」を試験導入中！ご希望の利用者様に有償ボランティア作業をしていただきます。

【ご利用案内】

利用対象者：要介護者
9:15～15:30(定員20名)

9:15 施設到着
バイタルチェック

9:45 個別機能訓練
入浴

10:30 おとなの学校
レクリエーション
作業療法

11:30 口腔体操

12:00 昼食

13:00 集団体操
マシントレーニング

15:00 おやつ

15:30 施設出発・送迎

●営業日：月曜日～土曜日 ※祝日営業
お休み(日曜日・12/30～1/3)
●営業時間：9:00～17:00



利用対象者：要介護者
10:05～16:20(定員15名)

10:05 施設到着
バイタルチェック

10:30 個別機能訓練
マシントレーニング
入浴

11:30 口腔体操

12:00 昼食

13:00 集団体操
入浴
おとなの学校

15:00 おやつ

15:30 個別機能訓練
レクリエーション
作業療法
施設出発・送迎

※要支援者の方の受入もございます。
9:15～11:45/13:00～15:30(各5名、入浴なし)

デイサービス

ナッセリハプラス

大阪府豊中市勝部1-86-1 フィルシオレジデンス豊中1F

☎06-4865-3051

デイサービス

NECESS
リハプラス

【症例紹介】

基本的情報

87歳女性
元々膝関節に痛みがあり自宅内での動作が制限されていた

『利用者様の訴え』
左膝の内側が痛い

『家族様の希望』
一緒に歩行器で歩いて買い物に行けるようになって欲しい

『医療的ニーズの考察』
・左膝関節の除痛
・活動性の向上

『評価』
・左中殿筋筋力低下あり
・左足偏平足

歩行時の問題点

歩行時の姿勢

骨盤を支える筋力が低下



骨盤の傾きにより
膝への負担が強くなる



足部の変形により
膝への負担が強くなる



理学療法プログラム

1 膝の痛みが強いため即時的な効果を狙い
市販の足底板を提案

▶ 痛みの改善を認め足底板の使用を継続

2 骨盤を支える筋力を向上させるための
運動プログラムを立案

3 3か月継続し徐々に改善を認めた

筋力増強運動の参考動画



運動療法①



運動療法②

▶ 骨盤を支える
筋力の強化

改善点

歩行時の姿勢

骨盤を支える筋力の向上



骨盤が水平化



膝の痛み軽減



足底板により傾いた
足関節がサポートされる



膝の痛みの軽減



痛みの軽減により、歩行が安楽に行えるようになり、
家族様が希望されていた買い物にも行けるようになる

『考察』

市販の足底板でも足部の変形に対して有用であり即時的に痛みの軽減に貢献した。

3か月筋力増強運動を継続することで徐々に膝関節周囲の痛みが改善し動作の改善に繋がった。

訪問美容をもっともっと 身近に感じてもらいたい

訪問看護ステーションMARE
事務員/美容師

三原明日香



元々やりたいことがなく、高校を卒業したら就職しようと思っていたんですが、高校の先生に「お前は何か勉強してみたほうが良いと思う」と言われたんです。とはいえ、特にやりたい事もなかったし、両親も就職すると思っていたので、どうしたらいいのかなと思っていました。友達が「美容学校に行くから一緒にいこうや」と言ってくれたので美容学校への進学を決めました。学校に入ると、お金が勿体ないから卒業しようと思ひ、卒業するなら国家資格を取ろうと思ひ、国家資格を取ったなら仕事にしないと勿体ないと思ひ、気付いたら13年です。(笑) 13年やっているうちに美容師の仕事が好きになっていったと思ひます。



美容師をしている時から、特別養護老人ホームにボランティアでカットに行っていました。ボランティアを始めたのは、私が21歳の時に、祖母を肺がんで亡くしたことがきっかけです。めちゃくちゃ可愛がってもらっていたのに、痩せていくおばあちゃんを見るのが嫌で、一切お見舞いに行けなかったんですよ。もっと会いに行けばよかったとすごく後悔しています。ボランティアを始めたのも、「ごめんなさい」という懺悔の気持ちではないですけど、自分の気持ちを軽くするにはそれしかないのかなと思って始めました。でも、やればやるほど自分が救われているような気持ちになって…。やってみたら奥も深いし、楽しいと思えたんです。5年くらい続けていたんですが、妊娠をきっかけに続けることが難しくなったので、辞めて事務の仕事をしたと思ひナッセに入社しました。事務の仕事で入社してから働いていく中で、MAREの職員に、「美容師の資格を持っているなら、現場で髪の毛切ってほしいという声がある」と言っていた機会があり、純粋に「やってみたいな」と思いました。そこから色々調べて訪問美容を始めることになりました。最初は事務と美容師の二足の草鞋をすることになるということが、正直めちゃくちゃ大変だったんですけど、働く環境がすごく良かったので、自分自身が楽しく成長できたと思ひます。不安もなく、「やってみたらできる!」とポジティブな考えでした。事務の仕事は初めてなので、殺伐とした感じなのかと思ひていたら、すごくアットホームで働きやすいし、スタッフが良い人ばかりなので、「自分も役に立ちたい」という想いがモチベーションになりましたね。「私ももっと関わりたい!」、「チームとして参加したい!」と自然に思いました。訪問美容はナッセでも初めての取り組みになるので、0から1を作るのは本当に大変だと思うんですけど、仕事の内容に関しては、自分でも自信がある分野なので、自分の足で稼ぐという感じですね。やったらやった分だけ返ってくるわけじゃないけど、やらなかったら0のままなので、事務の合間に1時間でも空いたら営業に行こうかなと思ひて行動しています。

訪問美容自体はあるんですけど、重度の患者さんを診るのは、美容師自体も怖くて手を出せないこともあると思ひます。訪問美容で家に行ったときに、例えば管がたくさん通っている人を移乗するとかだと、どう助したらいいのかな不安になると思ひますけど、MAREには看護師やセラピストがいるので、近くに相談できる人がいるのはすごく安心感があるし、心強いです。こんなリスクがあるっていうのを、訪問前に相談できるのは、他の訪問美容のお店とは全然違うと思ひます。いざ訪問すると、家族様もすごく協力的で、一緒に喜んでいただけるのがすごく嬉しいです。訪問美容となると、一瞬構えがちになると思ひますけど、やってみたら意外とあっという間だし、そんなに構えなくてもよかったんだと思ひてもらいたいです。もっと身近なものというか、「まずは一回やってみて〜!」と思ひます。例えば、感染のリスクがあると家族様も美容院に行く機会が減ったりすることもあると思ひるので、家族様も気軽に利用していただけるようになりたいです。MAREで介入している利用者様だと、私がカットした後にそのまま風呂に入っていたりするので、スッキリされた表情を見ると嬉しくなります。家族様も笑顔になられるので、こっぴど嬉しくなります。とはいえ、事務の仕事と訪問美容の二足の草鞋なので、いつかは限界があると思ひています。なので、訪問美容のスタッフを入れて回せられるようになりたいです。ただそうなるには、その方が訪問美容だけで食べていけるくらいの土台を自分が作らないといけないと思ひています。とはいえ、訪問美容が認められているケースって実はすごく狭いんです。この業界の方は知っていると思ひますけど、それ以外はまだまだ知られていないことの方が多いので、訪問美容は物理的なメリットだけではなく、メンタル的なメリットもたくさんあると思ひるので、まずは訪問美容をもっともっとたくさんの方に知っていただきたいと思ひます。



訪問看護ステーションMARE

兵庫県尼崎市立花町1-14-11 ハイツルミナール302

☎ 06-6415-7142

Home Care Station

MARE

がんばれー！

秋の行事として
11/14～11/19の1週間、運動会を実施致しました。
種目はピンポン玉リレーとパン食い競争!!
曜日ごとに点数を競い合ったり、パン食い競争に
出られる方を皆で応援して大盛り上がりでした！

思った以上に難しいぞ～

とびっきりの笑顔いただきました(^_^)

GOOD!

スタッフも全力でパン食い競争！

12月のクリスマスに向けて利用者様にリースを作って頂きました！
時には真剣に、時には協力しながら、個性豊かなかわいいリースがたくさんできました！
是非お家に飾ってください☆

スイカ

8月は職員に頂いたスイカをおやつの時間に提供致しました。美味しくて、夏の暑さも乗り切れました！

七夕

七夕の日は、毎年利用者様に書いていただいた短冊の飾り付けを行い施設の入口に飾っています!!
飾り付けは利用者様と一緒に行いました。

ご長寿お祝い

祝ご長寿!!
いつまでもお元気で健康にお過ごしください。
一日でも長く通っていただけるよう従業員一同頑張ります。

パンケーキ

10/24～10/26の3日間にかけて、おやつに「パンケーキ」を提供致しました。初日は、川上シェフが愛情を込めてパンケーキを作りました。「おかわりが出るほど大盛況でした」

さつまいも蒸しパン

秋と言えばさつまいも!!11月はおやつに「さつまいも蒸しパン」を提供致しました。「優しい味」と言っていただけたり、今回も初日からおかわりが出るほど大盛況でした！

ダンスレク

「365歩のマーチ」を歌いながら身体を動かすレクリエーションと、みんな大好き「きつねダンス」を行いました。利用者様もスタッフも笑顔いっぱいのダンスレクリエーションです！

ホワイトボードレク

ホワイトボードレクリエーションでは、脳トレとしてなぞなぞ、3択クイズなど色々な問題を出題しています。利用者様も積極的に参加くださり大盛り上がりです。

ケーキバイキング

大人気のケーキバイキング!
「たくさん食べるぞー!」とはいかず、皆さん3つくらいでお腹がいっぱいになりましたが、「美味しい!」と絶賛いただきました(^^)

球技大会

4つのチームに分かれてスポーツで競い合い!!全チームが優勝目指して大盛り上がりでした!優勝者には賞状が授与されました。怪我無く無事に終える事ができて良かったです。

回想療法

昔の写真を見ながら、皆様の思い出を振り返りました。たくさん語って下さったので、全員で懐かしい気分を味わえました。着物姿も素敵でとても似合っていました(^^)

コスモス園

コスモスを見に、武庫川沿いのコスモス園へオレンジやピンクなどたくさんのお花と秋の風が出迎えてくれました!久しぶりの外出レクは運動や気分転換になると利用者様も喜んでおられました。

敬老会

二人羽織とビンゴ大会を行いました。ビンゴ大会ではぬいぐるみを中心とした景品が盛り沢山!皆様の最高の笑顔を見ることができました!

秋まつり

秋まつりでは、ヨーヨー釣りや射的、輪投げを楽しんでいただきました。豪華な景品もたくさん用意していたので、皆様とても喜んでおられました!お昼ご飯は出店をイメージしたメニューでお祭り気分を楽しんでいただけたと思います。中でも、一番人気のたこ焼きはすぐに完売でした。

11月よりナッセケアビレッジの施設長に就任された西川施設長にインタビューをしました。



11月1日より、ナッセケアビレッジの施設長として、管理者兼、生活相談員をさせていただく事になりました西川僚です。2019年に新卒として入社し、現在入社4年目になります。この業界で働くにあたって大切にしていることは、当たり前ですが明日があるわけじゃないので、その日その日を全力に、後悔なく、そして大切にしていきたいという想いです。もう一つは、ナッセが大切にしている、「三方良し」です。利用者様だけではなく、その家族様、そして働くスタッフ、ナッセ、社会と、全員がWIN-WINで幸せになる方法を考えています。今の目標は、1年後にこの地域(伊丹市)でNO.1のデイサービスにする事です。利用者様の満足度を上げることはもちろんですが、利用者様、家族様、そして地域の方に必要とされる、そしてワクワクするようなデイサービスを目指しております。ウェルネスケア事業本部の理念にもある、お客様の一步先をイメージし、スタッフ全員が同じ方向に向かって、今よりもっと一致団結し、良いサービスを提供したいと考えております。介護職員・生活相談員・看護師・セラピスト・事務員と色んな職種のスタッフが働いていますが、僕は本当にスタッフに恵まれているなぁと日々感じております。誰一人欠けてほしくないですし、家族とまではいかないかも知れませんが、それくらい大切に思っています。皆様の協力があり、デイサービスが運営できているので、利用者様だけではなく、スタッフの皆様ももっともっと大切にしていきたいと思っています。施設長としても社会人としてもまだまだ経験は浅いですが、若さを武器にしていきたいです!引き続き、皆さまに必要なデイサービスを目指して努力してまいりますので、これからもよろしくお願い致します。

リハビリ

リハビリを兼ねての塗り絵をしていただきました。フロアのパーティションに挟んで展示させていただいています。

七た

七たは短冊に願い事を書いて、飾りました(^^)皆さまどのようなことを書いたのでしょうか!?きっと願い事は叶います★

ワッフルと手作りフレンチトースト

ワッフルと手作りのフレンチトーストにお好みで黒砂糖やメープルシロップをトッピングしていただきました。皆さん、おいしく召し上がられました(^^)

色んなレクリエーション

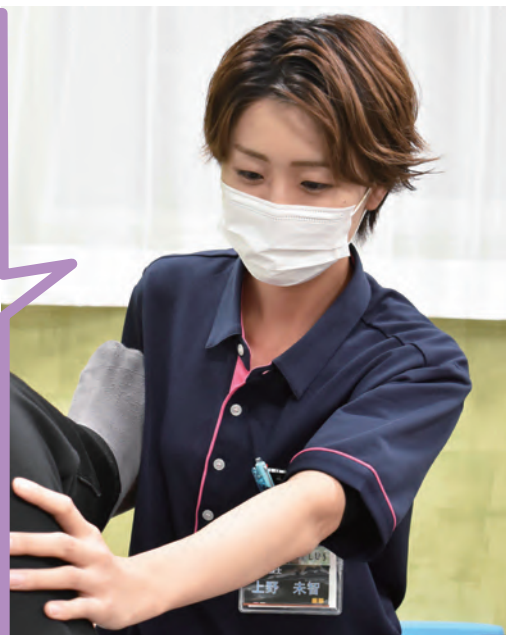
色んなレクリエーションを行い、利用者様同士の絆を深めたり、コミュニケーションをとりながら点数を競い合い楽しんでおられました。

9月よりナッセリハプラスに入職された理学療法士の上野さんにインタビューをしました。

Q.理学療法士の仕事を目指されたきっかけは?
A.仕事をするなら、ずっと人の役に立ちたい、助けになりたいと思っていました。医療職は助けになる職業と思っていたのですが、祖母がリウマチになってリハビリをしているのを見ていた時に理学療法士の仕事に就きたいと思いました。

Q.ナッセに入社したきっかけは?
A.元々、病院で7年半、訪問リハで半年働いていました。デイサービスで働きたいと思っていたのですが、デイサービスは、どうしても介護のイメージが強く理学療法士として働くのは難しいのかな?と思っていました。その中で、ナッセはリハビリ特化というのが大きくリハビリが中心というお話を聞いてナッセに入社を決めました。

Q.今後の目標は?
A.今は入職してまだ浅いので現実的には難しいと思うのですが、訪問にも出て活躍の場を広げられたいと思っています。利用者様はデイと家での雰囲気も違うので、利用者様の違う面も見ることができ、デイと訪問の2つで動けたらいいなと思っています。



80歳 男性 要介護2

【既往歴】
脳梗塞(左半身麻痺)、慢性心不全、発作性心室細動

【経過】
2005年に脳梗塞発症
2009年8月に急性心不全で入院し、同月に退院
2019年3月よりスマートケア来所開始

(介入前)



手背を中心に浮腫を認め、手指は小指側を優位に握り込みが認められます。また、肩関節から前腕にかけては内転・内旋位を認めており、肩関節の外転は抵抗感があります。



(介入後)



上肢全体のリラクゼーション、末梢の循環改善、可動域練習を行い、つまみ動作やリーチ動作が行いやすくなるように、上肢全体の筋緊張を緩和することで、肩関節の外転や手指の伸展を認めます。

(訓練風景)



巧緻操作練習として、スーパーボールや積み木などを使用し、対象物へのリーチや、つまみ動作練習を実施します。視覚的に対象物を用いる事で、動作のイメージがつきやすく、母指の外転・伸展や示指の伸展動作が得られ、側腹つまみが可能となっています。



Smart Care

スマートケアではR4.10月より作業療法士が在籍しており、より専門的な訓練が可能となっています。デイサービスでのリハビリとともに、ご自宅の環境や困っている事なども一緒に解決できるように、住環境のアドバイスや自動具の提案などにも取り組んでいます。

改善症例

72歳 男性 要介護1

【既往歴】
CIDP(慢性炎症性脱髄性多発神経炎)、小脳出血、左変形性膝関節症、前立腺肥大

【身体状況】
屋内、外ともに車いす移動。立ち上がり、立位保持も要介助。入浴はデイサービスにて機械浴利用。

【経過】
2021.3.6より週1回デイサービス利用を開始
2021.3.26呂律困難と意識レベル低下あり救急搬送
甲状腺機能低下と低ナトリウム血症認めたため緊急入院
入院継続する必要があったが2021年3月29日に退院願望強く退院される
2021年4月3日より週1回デイサービス利用を再開

【問題】
自力での立ち上がり、移乗動作が不可
介助するも下肢筋力低下のため介助者の負担が大きい
トイレは失禁、尿器解除、排便時はポータブルトイレに移乗していた

【目標】
自力での立ち上がり、立位保持、トイレへの移乗、手すりを使用しての歩行

【総括】
リハビリ介入当初は、ADL低下により介助なしでは立ち上がることが困難で、介助者負担が大きかったが、1ヵ月後には介助者の負担が減少し把持物があれば自力での起立動作、立位保持が可能になりました。また平行棒内での歩行も補助があれば可能になりました。
2ヵ月後には補助がなくても歩行できるようになりました。
現在車いすからベッドへの移乗、自宅でのトイレ移乗が自力で行えるようになっていきます。室内の移動も手すりを持ち自力で行えます。

【機能訓練プログラムと経過】
・起立動作訓練 ・立位保持訓練 ・下肢筋肉へのレジスタンストレーニング ・平行棒内での歩行訓練

立ち上がり動作訓練：立ち上がりの反復訓練を行う



(2021.3)
介助なしでは立ち上がりきれない



(2021.5)
介助なしでも自力で立ち上がれるようになる



(2022.10)

ダイニング&リハステーション稀

運動失調により体幹の支持力低下、下肢の動作制御が難しく歩行時には反張膝が認められます。下肢の筋活動の向上、歩行姿勢の改善、安定化を図っています。目標達成に向け日々訓練に励まれています。

80歳 男性 要介護1

【既往歴】
頸椎症術後、認知症

【主訴】
お箸が使いにくい

【経過】
60歳の時に頸椎症受傷され手術。認知症の進行により2020年11月よりご利用開始。食事の際にお箸の使いにくさがあり、スプーンを使用している。

(介入前)



中指で箸の把持を支えることが難しく、クロス箸となり、握むことが難しい

(介入後)



中指、環指、小指で箸を支えることができ母指と示指が操作に使用できるため、箸の把持と開閉の操作が行える

(介入内容)



洗濯バサミを、母指と示指でつまんでつける動作にてピンチ力と操作性向上



中くらいの棒を環指小指で把持し、母指から中指にて対立動作やペン転がし等の簡単な操作を伴う練習にて安定性向上と操作性向上を同時に行う



小さい棒を母指と示指でつまんで穴に入れる動作にて巧緻性向上

デイサービスSORA

今回お箸を実際の食事場面で使用できるまでには至っていないが、今後介入を続ける中で箸の使用を実用的にでき、食べにくさを改善したり、馴染みの道具の使用を再獲得できれば利用者様の生活の質の向上にも繋がるのではと考えます。

ナッセでは、ご利用者様一人ひとりに合ったリハビリテーションを実施しております。そこで、各デイサービスに在籍しているセラピストの皆さまに、利用者様の改善症例を伺いました。ご協力頂いたご利用者様、ありがとうございます。

80代 女性 要介護3

【既往歴】
左大腿骨頸部骨折術後、脳梗塞、甲状腺機能低下症

【主訴】
倒れそうで怖い

【希望】
杖で家の周りを散歩できるようになりたい

【経過】
2022/1/18 自宅内で転倒し入院。1/12 オペ施行。
2022/3/18 退院
退院してからは運動や外出もできず自宅での活動はベッドからトイレ間の移動のみ自宅前の階段昇降に不安あり。歩行器ではふらつきやすく転倒リスク高い日中は夫不在で独居となるため5月より当デイ利用開始となる。

【治療プログラム】

- ①立位訓練
- ②荷重訓練
- ③ステップ訓練
- ④歩行訓練

以上の治療プログラムを実施した結果…

- ・WBI下肢筋力(左/右): 0.17/0.27→0.23/0.33
- ・継ぎ足立位/バランス保持: 1秒→9.6秒
- ・TUG歩行速度: 46.1秒→36.1秒



(左) 立位荷重
ご本人に、踵から坐骨結節が上に引き離されていくイメージを持ってもらい、体幹をアップライトで保つように立位を作って荷重していき力を出し方を学習させていきます。

(中央) スクワット
膝が前方にいかないように腰をおとしていき、伸ばす時は踵で床を押すようにします。重心の上下動は足背屈・膝伸展・股伸展の組み合わせでできる。

(右) ステップ訓練
安定した歩幅拡大を目的に、ステップ台を使用。体幹伸展を促すために、上肢を前上方へリーチしていきます。また歩行時の蹴りだしを促すために、後方下肢の踵を上げ下げし、下腿三頭筋を賦活します。

ナッセリハプラス

現在では杖を使用して30分程度の散歩ができるようになっています。今後の目標は、ご本人希望である公共交通機関を使って神戸まで行けるようになるために、引き続き介入していき更なる獲得を目指していきます。



事故なく毎日笑顔で
帰っていただけるのが一番嬉しい

①介護の仕事を目指したきっかけ
タイに住んでいた頃、お父さんが麻痺になった時に介護をしたのがきっかけです。そこから介護に興味を持ちました。お父さんの介護をした事が自分の生きがいに繋がりました。

②実際、介護の仕事をしてみte感じたこと
介護をするまでは、3K（キツイ・汚い・危険）など、介護の悪いイメージを聞くことが多かったんですが、実際介護の仕事をやってみたら意外と楽しかったという印象が強いです。

③日本で働く上で大変なこと
やっぱり日本語が通じないことが一番大変でした。今は慣れたので大丈夫ですが、最初は発音や利用者様の声の大きさによってわからないことがあったので、6か月くらいはしんどかったです。介護の専門用語もよくわからなかったのですが、リハプラスがオープンしたばかりで利用者様が少なかったということもあり、コミュニケーションが取りやすかったので、利用者様に日本語を教えてもらったり、間違った日本語を訂正してもらっていました。

④これからの目標
まずは、再来年介護福祉士を取ることです。利用者様と話す時間が一番楽しいので、永住ビザを取り日本で介護の仕事を続けたいです。

ナッセリハプラス
シラワタナプリーチャ シリチャイ(タイ)



利用者様が喜ぶことを
もっともっとしたい

①介護の仕事を目指したきっかけ
ベトナムにいた時に、お父さんが事故にあって2ヶ月くらい入院していたので、食事介助や背中を拭くなどの介護をやっていました。介護をしながら、お父さんやお母さんが年を取ったら介護が必要になるとその時思ったのが介護の仕事を志したきっかけです。

②実際、介護の仕事をしてみte感じたこと
学生の頃、有料老人ホームでアルバイトをしていたのですが、おむつ交換のやり方など大変なことが多かったのが印象に残っています。でも、いつかベトナムに帰って介護の仕事がしたいと思っています。

③日本で働く上で大変なこと
日本語で仕事をするのが一番難しい大変です。利用者様の好きなこと・嫌いなことがわからなかったので、コミュニケーションを取る事も最初は難しかったです。お風呂もベトナムと入り方が違ったので最初は難しかったんですが、利用者様が「気持ちいい」と言ってくださるのすごく嬉しかったです。

④これからの目標
利用者様がいつも安心してデイサービスに来られるという気持ちを持ってくれたら一番嬉しいです。お風呂だからこそ、ゆっくりお話できることも多いので、もっと喜んでもらいたいしそのために頑張りたいです。

ナッセリハプラス
グエンティトゥ フォン (ベトナム)

ナッセでは、2020年より外国人介護士の雇用を積極的に行っております。
現在では、タイ・ベトナム・ネパールの3か国の外国人介護士が現場で活躍しております。
今回は、現場で活躍している外国人介護士の皆さまにインタビューしました。



利用者様と話をする
時間が一番楽しい

①介護の仕事を志したきっかけ
ネパールで祖母が病気の時に、入浴の介助や排せつなどの介助をしたことがあるので、高齢者のお世話をしたいと思っていました。ネパールには介護の仕事はないのですが、日本で介護の仕事ができると聞いたので経験を積んで、困ってる人に何かできないかなと思い介護の仕事がある日本に来ました。

②実際、介護の仕事をしてみte感じたこと
すごく楽しいです。色々な利用者様と会えるだけでなく、色々な話ができることが嬉しいし、新しい仕事を覚えるのも楽しいです。でも転倒事故が多い入浴介助がメインの仕事なので、大浴場から上がった時は転倒しないように特に気を付けています。

③日本で働く上で大変なこと
日本語は少し慣れましたが介護の言葉が難しいです。専門用語がわからないので、頑張つて勉強します。あとは、自分の言葉で日本語を伝えるのがまだ少し難しいです。ネパールではお風呂に浸かることがなく、日本に来て初めて家でお風呂に浸かってみるとすごく気持ちよかったので、利用者様の気持ちになりました。

④これからの目標
マシンの介助も少しずつやっていきたいです。レクリエーションはまだ日本語がわからないので難しいですが、日本語をもっと勉強してできるようになりたいです。

ダイニング&リハステーション稀
ザベグ マンズ (ネパール)



利用者様に「ありがとう」と
言われることが一番嬉しい

①介護の仕事を志したきっかけ
昔から人のお世話をすることが好きでした。母のお兄さんの息子さんに障がいがあり、車椅子を押したり移乗のお手伝いをしたことはあったのですが、ネパールには介護職がないので、仕事するのは難しいと思っていた時に、友達から日本の介護職の話を聞いて、日本で介護の経験を積みたいと思い特定技能のビザで日本に来ました。

②実際、介護の仕事をしてみte感じたこと
楽しいです。介護の仕事はすごく大変だと思っていたので、思っていたより楽しかったです。利用者様もすごく優しいです。言葉の不安はありましたが、わかるように話をしてくれるので、難しいけどすごく楽しいです。

③日本で働く上で大変なこと
やっぱり日本語が難しいです。まだ読めない漢字も多いし、周りが関西弁なので慣れるまですごく難しかったですが、今は少しずつ慣れてきました。ネパールではシャワーだけだけど、日本ではお風呂に浸かるので最初は介助が難しかったです。でも、利用者様がお風呂から上がって笑顔で「ありがとう」と言ってくれるのがすごく嬉しいです。

④これからの目標
マシンやフロアだともっといろんな利用者様と話せるので、入浴だけでなくマシンやフロアなども任せてもらえるようになりたいです。

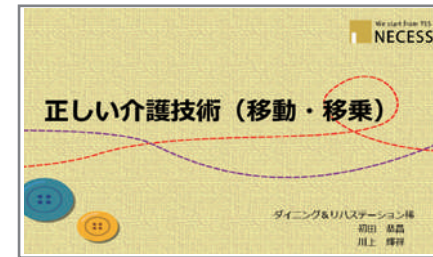
デイサービスSORA
タマン レヌ (ネパール)

正しい介護技術 (移乗)



今回の研修は新入社員の皆様に参加いただき実演指導を行う事ができました。正しい介護技術、知識を知ってもらい、利用者様の安全を第一に、介助者自身も体に負担がかからない方法を学んで頂けたのではないかと思います。

現場で移乗が必要になる時に、安心して利用者様に移乗いただけるように、介助の仕方を身に付けていただけたと思います。介護現場で実践も行い、利用者様との信頼関係を築いていきたいと思います。



受講者の感想

介助方法の基本・動作・誘導方法が学べ、勉強になりました。介助する側、される側の双方に無理のない介助ができるようにしていきたいです。

介助される方の情報を知り、ボディメカニクスをうまく使い、介助される側、する側のどちらの負担もないようにする事が大切だと思いました。日々、トイレや椅子・送迎車からの移乗・移動を行う上でも勉強になりました。

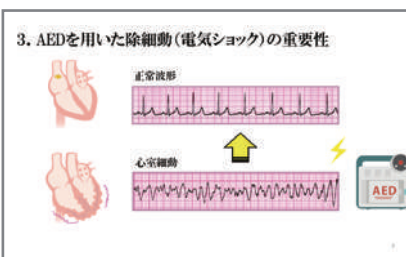
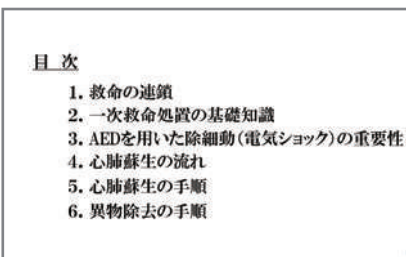
介助するにあたっての、声掛け・見守り・寄り添い、介助方法のポイントと、ボディメカニクスをしっかりと振り返ることができた。

ダイニング&リステーション稀
初田恭昌/川上輝祥

一次救命処置 (Basic Life Support)



尼崎市では救急車が到着するのに約8分間要するとされています。この8分間に一次救命処置をしなければ蘇生率は10%未満となるため、救急車が到着するまでの間に実施する胸骨圧迫法・AEDの扱いについて実技を通して学びました。



受講者の感想

授業で受けたやり、働き始めてからは関わる事がなかったのが、今回の講習で再度勉強できてよかったです。その場になった時に慌てないように、しっかり落とし込みができるように復習したいです。

いざという時のために、自分がどのポジションでも動けるように、今一度復習ができてよかったです。

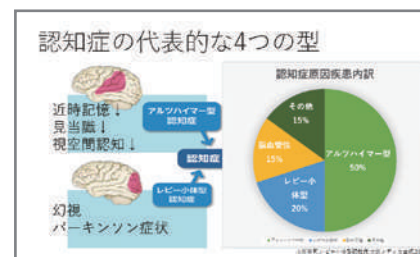
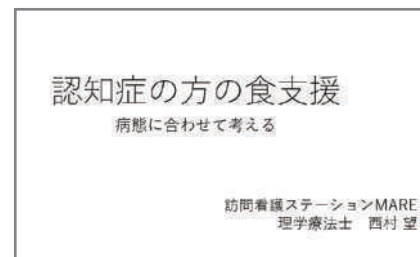
改めて救急時の対応について知る事ができた。その状況に遭遇した際、スムーズに対応できるように、AEDの使い方などを勉強しておく必要があると思った。

訪問看護ステーションMARE
大槻哲也

認知症に対する食支援



嚥下リハが適応にならない認知症の方々に対しても、「食支援」が可能であるということをお伝えさせて頂きました。参考にしていただき、できることを探して現場で活かしてもらえたら、と思っています。ありがとうございました。



受講者の感想

認知症についていろんなタイプがある事を知り大変勉強になりました。これからの仕事に活かしたいです。

認知症の種類によって食事に対する支援方法に違いがあることがわかりました。また薬剤による嚥下障害にも気を付けなければならぬと思いました。これらの事を考慮に入れて、サービスでの食事提供時に注視していこうと思いました。

認知症の方の嚥下だけでなく各個人の利用者様の能力の評価と、個人に合わせた介入をセラピストとして考えることが必要だと思いました。今後の業務に活かしていこうと思います。

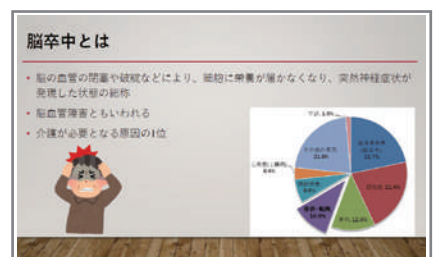
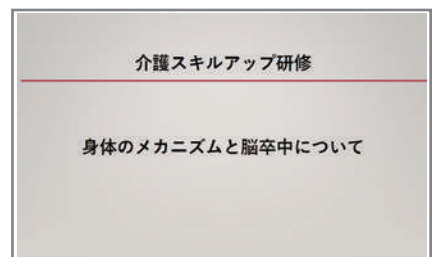
訪問看護ステーションMARE
西村望

身体のメカニズムと 脳卒中について



脳卒中の病態、高次脳機能障害についてと、理学療法士の観点から介助するポイントについてお伝えさせて頂きました。どの職種の方にも現場で活かして頂きたいと思っています。ありがとうございました。

今回、勉強会を担当させて頂き、多くの事を学ばせていただきました。自分が発表する側になると、どうすれば相手に伝わるか、分かりやすく伝えるにはどんな工夫が必要か等、多くの事を考える必要があったのだと気づかされました。



受講者の感想

脳卒中の中でも脳梗塞が圧倒的に多いことが再認識できた。それによって対応の仕方、接し方が変わってくる。意味がなくなるのではなく、この方がどんな病気かどんな特徴があるのかをしっかりと覚えてサービスしていきたいと思った。

脳卒中による症状は人それぞれなので、その人に合わせた介護をしていきたいと思います。身体介護については、重心や、職員と利用者の身体位置に近い方がよいことを学びました。これからの介護に活かしていきたいと思います。

脳疾患の利用者様と照らし合わせて言われた症状が出ている時に誤った対応をしていたのではないかと思います。大きな声で刺激をあてたところからは良くなったと感じました。

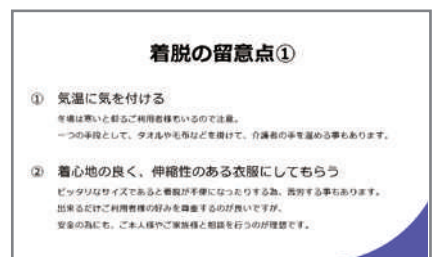
訪問看護ステーションMARE
林慶一郎/内田幸平

正しい介護技術 (着脱)



研修を行っている中で、自分の中でできていた所もあれば、もっとこうの方が良いとアドバイスをいただくこともあったので、まだまだ経験が必要だと感じました。自分の感覚だけではなく、周りの方の感覚も取り入れていく事が大切だと感じました。

無事に研修が終わって安心した気持ちになり、今後も介護の知識をしっかりと学んでいき、再びスキルアップ研修で共有できるようにしていきたいと感じました。何もかも初めての経験でしたが、一つ成長できました。



受講者の感想

一つ一つ、利用者さんに声かけを行いながら着脱を行っていきたく改めて学びました。脱着意思も頭の中に入れて現場で介助をしていきます。全部スタッフがお手伝いするのではなく、残存機能を活かしていきたいです。

介護士として、着脱介助は必ず出来ないといけない事なので、こんな研修も早く大事だと思いました。資格を持っても未経験の人は沢山いるので、年に一度は介護技術を学び直すのも必要だと思います。

麻痺の方にに対して、着脱の手順や麻痺側の管理を十分に理解して行うことで、効率や本人も気持ちよく受け入れていただけるので今回の研修内容は実践にうつせそうで良かったです。

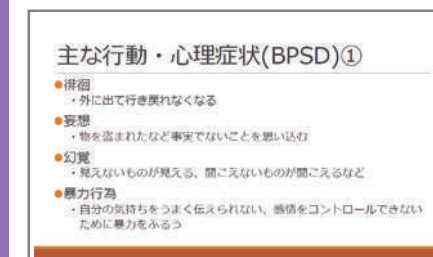
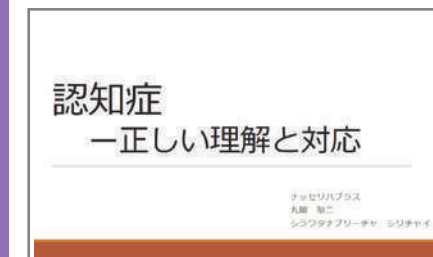
デイサービスSORA
西川僚/片岡純平

認知症を正しく理解する



入社してから今まで研修を受ける側でしたが、今回初めて講師をさせて頂き、難しかったと思いましたが、視聴して下さる皆さまに伝えられているのか、理解してくださるのか不安でしたがやってみて良かったと思います。

資料を作成するにあたり、日本語が難しく時間がかかってしまいました。発表当日も緊張して、思ったよりもスムーズに進めることができなかったのですが、次回チャンスがあれば、今回よりも、もっと良くなるように頑張ります！



受講者の感想

高齢化社会となり認知症者が増え、利用者様だけでなく、自身の親などのことにも重なる、身近な内容に感じました。

原因となる4つの病気や認知症の症状や主な行動を理解しながら他職種とも連携を取り情報交換しながら環境整備にも努めていきたいと思います。

人により、症状も全く違ったりする為、今でも対応が難しく感じたりします。認知症だと理解していても腹立ってしまう事もありますし、その都度対応できるよう今後も研修が必要だと思っています。

ナッセリハプラス
丸岡裕二/シワタプリチャリヤイ



ナッセでは従業員のマインド・スキルを磨き、お客様満足度アップに向けて各種社内研修・勉強会を定期開催。介護スキルアップ研修、ミドルスタッフ研修、セラピスト勉強会、ケアマネジャー様向け勉強会etc...自身の成長が当社に縁ある皆様の幸福に繋がると考えています。